



The Y's Men's Club of Kyoto
ZERO
since 2010

6
2012
JUNE

6月10日発行
第2巻 第9号 通巻19号

Bulletin
CHARTERED 2010



◆今月の聖句 マタイによる福音書5章8節

心の清い人々は、幸いである、その人たちは神を見る。

クラブ会長主題：楽しみましょう！ZEROクラブを！～一人一人を大切に、人と人とのつながりを大切に～クラブ会長：高倉 英理
国際会長主題：“Audere est Facere-To dare is to do”とにかくやろう成せば成る
国際会長：Finn A. Pedersen (ノルウェー)
アジアエリア会長主題：“Audere est Facere - To dare is to do”とにかくやろう成せば成る
アジア会長：Wichian Boonmapajorn (タイ)
西日本区理事主題：「ワイズの原点、愛と奉仕で社会に貢献」西日本区理事：浅岡 徹夫 (近江八幡クラブ)
京都部部長主題：「志を共有し、小さな一歩大きな前進-思いやりと感謝の気持ちで粘り強く-」京都部部長：前 登 (京都みやび)



高倉 英理

楽しみましょう！ZEROクラブを！～一人一人を大切に、人と人とのつながりを大切に～

を会長主題として活動してきましたZEROクラブ第2期、楽しんで頂けましたか？

会長2年目となった今期、思うようにいかないこともたくさんありましたが、みなさんの暖かい心と

ご協力により、何とかつとめ終えることができました。ありがとうございました！

今期は、石飛さんに始まり、伊神さん、森川さん、石田さんという4人の若いメンバーが加わってくれました。

クラブ内の結束がより固まった1年だったと思います。そしてそのことが何より嬉しいです。

まだまだ発展途上のZEROクラブ、第3期は若い力を中心に、藤井会長を盛り上げていきましょう！

楽しみながら、仲間を増やし、ZEROクラブらしい事業を考えましょう！

そして来年の6月、西日本区大会では最優秀クラブ賞を藤井会長にプレゼント出来たら最高です。

みなさんの力でZEROクラブ第3期を飛躍の年として下さい。

2年間本当にありがとうございました。

5月第1例会「メンバースピーチ」

平成24年5月10日(木)

メンバースピーチ 澤井美智子 田中光一



かもがわチャリティラン

平成24年5月20日(日)



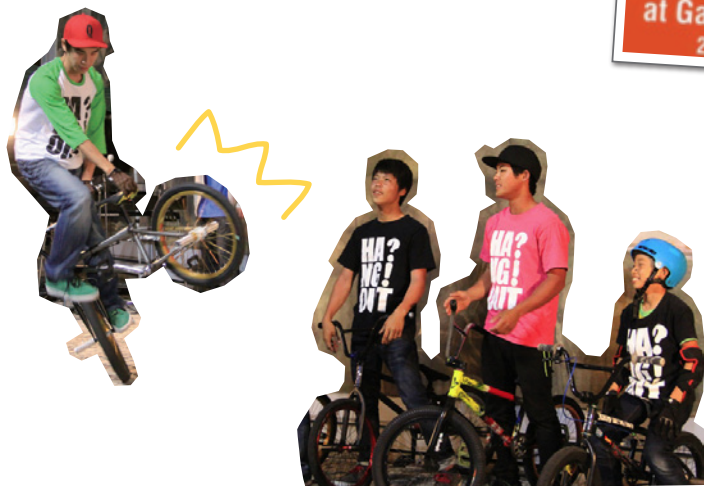
熊本くん 結婚パーティー

平成24年5月20日(日)



Y's SQUARE PARTY

平成24年5月26日(土)



5月26日北山陶板名画の庭にてY'sスクエアパーティーが開催されました。

前日は小雨の振る中の準備でしたが当日は天候にも恵まれ野外でお酒を飲むのにはちょうど良い日になりました。

パーティーの内容としては、風呂敷の実演、ライブ、BMXパフォーマンスなど、それぞれみんなと一体感のあるイベントで子供から大人まで楽しめたと思います。

また、ブースの方では、飲食はもちろんファンドブース、ゲームコーナーなど一般のお客様にも喜んでいただけたのではないかと思います。

昨年はZEROクラブとファンドオークション例会を合同で行いましたが、今年も一緒に何か出来ないかと言うことで約3ヶ月前から宮越ワイズ、野中ワイズと、古田ワイズとで模索しており、野中ワイズのお力で陶板名画の庭をお借りすることが出来、ワイズメンズクラブのピーアール、またメンバーにも楽しんでファンド事業にご協力いただくことを目的とし打合せを重ねてまいりました。

当日は京都部長をはじめY'sの方々、多くの一般の方々にお越しいただくことが出来、強硬なスケジュールではございましたがZERO, TOBEのメンバーの協力により満足の行くイベントになったと嬉しく思っております。

この場をお借りいたしましてお礼申し上げます。本当に有難うございました。また、ZEROの野中、宮越ワイズお疲れ様でした。それと河村ワイズ本当に大変だったと思います。食事の手配有難うございました。岸田ワイズ司会ご苦労様でした。形はどうあれ今後もZEROクラブと有意義で楽しい時間を過せたらと思いますし、共に盛り上がったクラブ運営ができれば幸いです。

感想としまして、正直疲れましたが、かわり合いの中で色々な事を考え、工夫し、行動すること。発想次第で色々なことが出来るのがY'sの楽しいところだと思っております。まじめに書くとこんな感じですかね(笑) 楽しかったですね。最後になりましたがこういう機会を与えて下さいました各メンバー、関係者様に感謝いたします。『有難うございました!』

吉田 真理



「人が集うことの喜び」に感謝

4月リトリートセンターでの夜桜フェスタ、5月鴨川でのチャリティーランと、ワイズメンの方々のお支えによって素晴らしいプログラムとなりました。特に今年は、それぞれ400人と1200人を越える参加者・来場者を得ることができました。そこには日頃、YMCAやワイズに関わっておられない人々もたくさん集われました。そしてこれらは、いわゆる「観賞」という形式ではなく、「参加・参画」という形式の空間であり機会です。集われた方は会話や共通の体験をし、「共に汗をすること」から「共感」し合える関係が築き合えます。

そして新たな関係が生まれることや、新たな気づきや発見をすることが出来ます。

「繋がる」ということばが使われますが、人が集うことができる機会があること、そしてそこに大きな喜びがあることを知ることから始まるのではないのでしょうか。

6月には会員の方々に集っていただく会員協議会が行われます。夏には多くの子どもたちや青年の集う機会であるキャンプが行われます。一人でも多くの方に「喜び」を伝えることができればと思っています。

京都YMCA 総主事 神崎 清一

自然いっぱい! 京都YMCAリトリートセンター

琵琶湖へ注ぐ川はたくさんありますが、流れ出る川はたった1本。その瀬田川が、宇治川に名前を変えるあたりから支流の笠取川をしばらく山手へ上がると、やがて40年育ったメタセコイアの森陰に、茶色のロッジが見えてきます。

そこが京都YMCAリトリートセンターです。

春夏秋冬、四季折々に移り変わる自然。日頃の生活から離れ、友と暖炉を囲むとき、ふと忘れていた自分を、この素晴らしい地球環境の中に見出すことでしよう。

そしてこんなに静かな空間が、京都宇治の山にあったのかと驚きをもって体感できるはずです。

いまでも小動物がグラウンドを駆け回るときもあります。



所在地
京都府宇治市二尾宇川18
☎ 075-231-4388

リトリートセンターFacebook
<http://www.facebook.com/kyoto.ymca.ritreat.center>

HAPPY ANNIVERSARY!

6月27日 宇佐美賢一&祐紀

〈強調月間〉6月評価・計画

■ 5月例会出席

第1例会 メンバー 18/25名 ゲスト 5名	第2例会 メンバー 19/25名 メネット 2名 コメット 7名 ゲスト 約50名
月間出席者数 23名/月間出席率 92.%	

■ TOF・CS・FF

TOF	0 pt
CS	0 pt
FF	0 pt

■ ニコニコ

5月	12,000円
累計	90,000円

■ ファンド

5月	63,260円
累計	200,421円

会長 高倉英理

副会長 堂脇武
藤井隆

書記 竹園憲二

書記 宇佐美賢一

会計 波多野守一